



はじめにお読みください

本書は、必要なときすぐに参照できるよう、お手元に置いておくようにしてください。本製品をご使用になる前に本書を必ずお読みください。

使用上のご注意

本製品を安全に正しくご使用になるために必要な情報が記載されています。

安全にかかわる表示について

本製品を安全にお使いいただくために、本書の指示に従って操作してください。本書には本製品のどこが危険か、どのような危険に遭うか、どうすれば危険を避けられるかなどについて説明されています。本書では、危険の程度を表す言葉として、「警告」と「注意」という用語を使用しています。それぞれの用語は次のような意味を持つものとして定義されています。

	人が死亡する、または重傷を負うおそれがあることを示します。
	火傷やけがなどを負うおそれや物的損害を負うおそれがあることを示します。

危険に対する注意・表示は次の3種類の記号を使って表しています。それぞれの記号は次のような意味を持つものとして定義されています。

	注意の喚起	この記号は、危険が発生するおそれがあることを表します。記号の中の絵表示は危険の内容を図案化したものです。	例: 感電注意
	行為の禁止	この記号は行為の禁止を表します。記号の中や近くの絵表示は、してはならない行為の内容を図案化したものです。	例: 分解禁止
	行為の強制	この記号は行為の強制を表します。記号の中の絵表示は、しなければならない行為の内容を図案化したものです。危険を避けるためにはこの行為が必要です。	例: プラグを抜く

(本書での表示例)

注意を促す記号	危険の程度を表す用語	危険に対する注意の内容

本書と警告ラベルで使用する記号とその内容

		感電または発火のおそれがあることを示します。
		けがをするおそれがあることを示します。

行為の禁止

	本製品を分解・修理・改造しないでください。感電や火災のおそれがあります。		水や液体がかかる場所で使用しないでください。水にぬらすと感電や発火のおそれがあります。
	指定された場所には触らないでください。感電や火傷などの傷害のおそれがあります。		火気に近づけないでください。発火するおそれがあります。
	ぬれた手で触らないでください。感電するおそれがあります。		特定しない一般的な禁止を示します。

行為の強制

	本製品の電源プラグをコンセントから抜いてください。火災や感電のおそれがあります。		特定しない一般的な使用者の行為を指示します。説明に従った操作をしてください。
	必ず接地してください。感電や火災のおそれがあります。		

安全上のご注意

一般的な注意事項

	人命に関わる業務や高度な信頼性を必要とする業務には使用しない 本製品は、医療機器・原子力設備や機器、航空宇宙機器・輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みやこれらの機器の制御などを目的とした使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本製品を使用した結果、人身事故、財産損害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
	煙や異臭、異音が生じたまま使用しない 万一、煙、異臭、異音などが生じた場合は、ただちに電源をOFFにして電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、お買い求めの販売店または保守サービス会社にご連絡ください。そのまま使用すると火災の原因となります。
	針金や金属片を差し込まない 通気孔やUSBコネクタ等のすきまから金属片や針金などの異物を差し込まないでください。感電の危険があります。

	日本国外で使用しない 本装置は、日本国内用として製造・販売しています。日本国外では使用できません。この装置を日本国外で使用すると火災や感電の原因となります。
	本製品内に水や異物を入れない 本製品内に水などの液体、ピンやクリップなどの異物を入れないでください。火災や感電、故障の原因となります。もし入ってしまったときは、すぐ電源をOFFにして、電源プラグをコンセントから抜いてください。分解しないで販売店または保守サービス会社にご連絡ください。

電源・電源コードに関する注意事項

	ぬれた手で電源プラグを持たない ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。感電するおそれがあります。
	アース線をガス管につながらない アース線は絶対にガス管につながらないでください。ガス爆発の原因になります。
	アース線を接続する アース線を接続しないとき故障のときに感電の原因となります。アース接続は必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前におこなってください。また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントからぬいてからおこなってください。

	指定以外のコンセントに差し込まない 指定された電圧でアース付のコンセントをお使いください。指定以外で使うと火災や漏電の原因となります。また、延長コードが必要となるような場所には設置しないでください。本製品の電源仕様に合っていないコードに接続すると、コードが過熱して火災の原因となります。
	たこ足配線にしない コンセントに定格以上の電流が流れることによって、過熱して火災の原因となるおそれがあります。
	中途半端に差し込まない 電源プラグは根元までしっかりと差し込んでください。中途半端に差し込むと接触不良のため発熱し、火災の原因となることがあります。また差し込み部にほりがたまり、水滴などが付くと発熱し、火災の原因となるおそれがあります。
	指定以外の電源コードを使わない 本製品に添付されている電源コード以外のコードを使わないでください。電源コードに定格以上の電流が流れると、火災の原因となるおそれがあります。また、電源コードの破損による感電や火災を防止するために次の注意をお守りください。 <ul style="list-style-type: none">コード部分を引っ張らない。電源コードを折り曲げない。電源コードをねじらない。電源コードを踏まない。電源コードを束ねたまま使わない。電源コードをステーブラ等で固定しない。電源コードをはさまない。電源コードに薬品類をかけない。電源コードの上にものを載せない。電源コードを改造・加工・修復しない。損傷した電源コードを使わない。(損傷した電源コードはすぐ同じ規格の電源コードと取り替えてください。交換に関しては、お買い求めの販売店または保守サービス会社にご連絡ください。)
	添付の電源コードを他の装置や用途に使用しない 添付の電源コードは本製品に接続し、使用することを目的として設計され、その安全性が確認されているものです。決して他の装置や用途に使用しないでください。火災や感電の原因となるおそれがあります。

ユーザズガイドについて

ユーザズガイドは以下のホームページに公開されております。
<http://www.nec.co.jp/products/thinclient/support/index.shtml>
これは、PDFファイルで提供されています。



PDFファイルを閲覧するためには、Adobe Reader日本語版が必要です。
Adobe Readerはアドビ社のWebサイトから無償でダウンロードすることができます(<http://www.adobe.com/jp/products/acrobat/readstep2.html>)。

ユーザズガイドでは、本製品を安全に取り扱うための注意事項やスタートアップガイドでは記載されていないセットアップに関する詳細な説明、運用やアップグレードに関する説明が記載されています。また、「故障かな?」と思ったときのトラブル回避の手だてやサービスに関する情報も記載されています。本製品を取り扱う前にぜひお読みください。

製品の譲渡と廃棄について

● 第三者への譲渡について

本製品を第三者に譲渡(または売却)するときは、本書ならびに添付の部品や説明書、ライセンス許諾書などのドキュメントもいっしょにお渡しください。譲渡や売却の際には、必ず渡してください。

● 本製品の廃棄について

本製品および電池の廃棄については各自治体の廃棄ルールに従ってください。詳しくは、各自治体へお問い合わせください。
なお、装置添付の電源ケーブルにつきましても、他装置への転用を防ぐため、本体と一緒に廃棄してください。

セットアップの流れ

箱を開けてからサーバが使えるようになるまでの手順を説明します。このスタートアップガイドに従って作業してください。

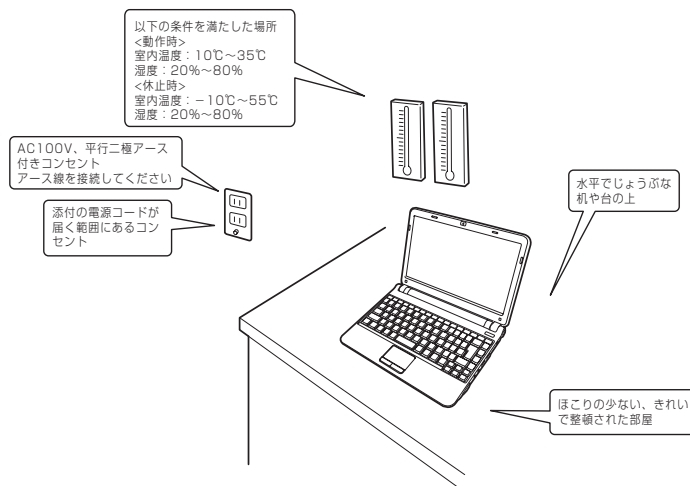
Step 1 添付品を確認する

- 本体
- ACコード
- ACアダプタ
- バッテリ
- スタートアップガイド(本書)
- エンドユーザライセンス
- 保証書

Step 2 本体を適切な場所に設置する

本体の設置場所を決めます。


 「ユーザズガイド」の「1章 US40cについて」を参照してください。




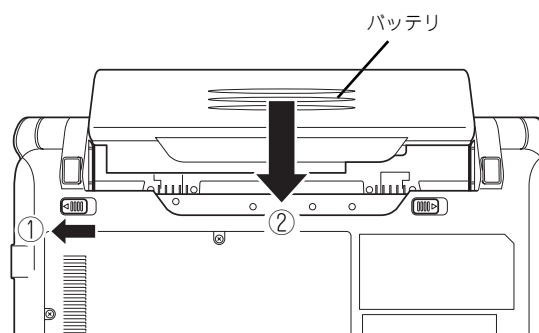
Step 3 バッテリを装着する

バッテリーを本体に装着します。

 「ユーザズガイド」の「1章 US40cについて」を参照してください。

 本製品をご使用時は、必ずバッテリーを装着してください。

 1 バッテリロックを矢印の方向①にスライドさせる。



2 バッテリの両側のミゾと本体のガイドを合わせて、バッテリーを矢印の方向②にスライドさせ、しっかり取り付ける。

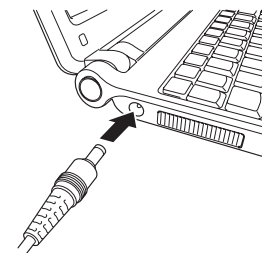
3 バッテリロックを手順1と逆の方向にスライドさせ、バッテリーをロックする。

Step 4 電源コードを接続する

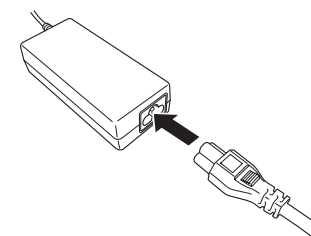
電源コードを本体に接続します。

 「ユーザズガイド」の「1章 US40cについて」を参照してください。

1 ACアダプタの電源コネクタを本体のAC電源ポートに接続します。



2 ACアダプタに電源コードを接続します。



3 電源コードの電源プラグをコンセントに接続します。

Step 5 本体の電源をONにする

本体の電源をONにします。

 「ユーザズガイド」の「1章 US40cについて」を参照してください。

1 本体のLCDパネルを開き、本体のキーボードの右上にある電源ボタンを2秒間押し電源をONにします。



Step 6 基本的な操作方法を理解する

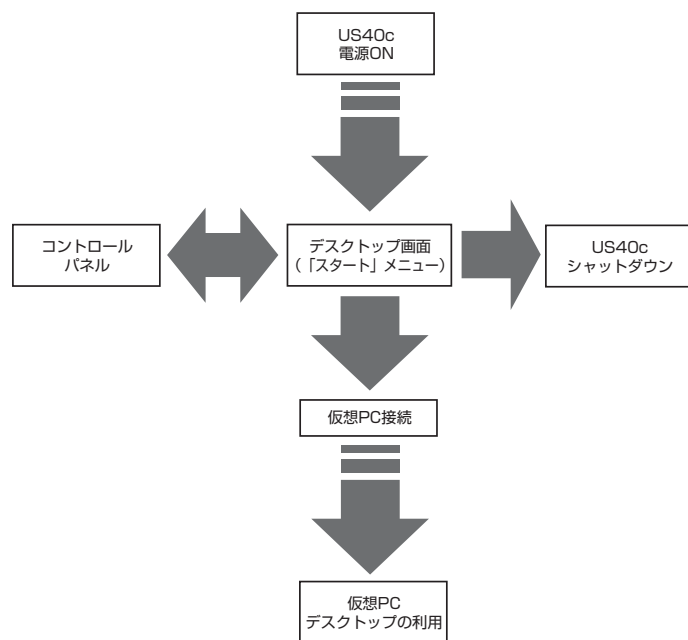
US40cでは、「スタート」メニューから仮想PCへの接続プログラムと、コントロールパネルのツールを起動することで基本的な操作を行います。

- US40cの電源をONにすると、デスクトップ画面が表示されます。「スタート」メニューから仮想PCへの接続、コントロールパネルのツールの起動、US40cのシャットダウンを行うことができます。
- 仮想PCに接続するために「スタート」メニューからリモートデスクトップ接続を起動することができます。
- US40cの設定を変更するにはコントロールパネルのツールを使用します。「スタート」メニューから起動します。
- US40cの電源をOFFにするときは、「スタート」メニューからシャットダウンを行います。

※ デフォルトでユーザーデスクトップへの自動ログオンが有効になっています。

デフォルトのユーザー名 : User

デフォルトのパスワード : Wyse#123



Step 7 日付・時刻を設定する

US40c を起動した直後は、日付・時刻が正常に設定されていない場合があります。以下の手順で日付・時刻の設定を行ってください。

- 1 「スタート」メニューから「コントロールパネル」を選択し、「日付と時刻」を起動します。
- 2 「日付と時刻のプロパティ」が表示されるので、日付と時刻を設定します。また、タイムゾーンもご使用の環境に合わせて設定します。



Step 8 ネットワークを設定する

US40c の初期設定では、ネットワーク設定は、「IPアドレスを自動的に取得する」に設定されています。ネットワーク設定を変更する場合は、以下の手順で変更してください。

※ ネットワーク情報はライトフィルタが有効な場合、US40cを再起動すると設定が保存されません。設定を保存する場合は、「US40c ユーザーズガイド」を参照して設定してください。

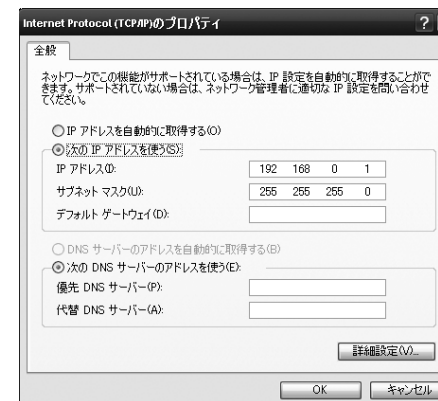
- 1 US40c を接続するネットワークを確認して、適切なLANケーブルを US40c に接続します。
- 2 US40c の電源をONにします。
- 3 US40c のデスクトップが表示されたら、「スタート」メニューから「コントロールパネル」→「ネットワーク接続」→「ローカルエリア接続」を実行し、「全般」タブの「プロパティ」ボタンをクリックします。
 - ※ ネットワークに接続していない場合は、この操作は行うことができません。必ずネットワークに接続して操作を行ってください。



- 4 「ローカルエリア接続のプロパティ」ダイアログボックスが表示されるので、「Internet Protocol(TCP/IP)」を選択して、「プロパティ」ボタンをクリックします。



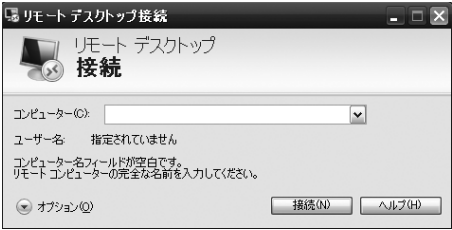
- 5 「Internet Protocol(TCP/IP)のプロパティ」ダイアログボックスが表示されますので、ネットワーク環境に合わせて、IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ等の設定を行います。



Step 9 仮想PC接続先を設定する

「スタート」メニューから「リモートデスクトップ接続」を起動して、接続する仮想PCの設定を行います。

- 1 US40c の「スタート」メニューから「すべてのプログラム」-「リモートデスクトップ接続」を起動します。
- 2 "コンピューター"の欄に、接続する仮想PCのコンピュータ名またはIPアドレスを入力します。

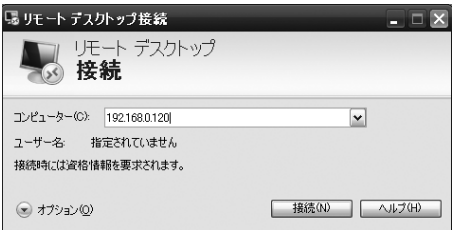


- ※ 仮想PC接続について詳細な設定を行う場合は、「オプション」ボタンをクリックして設定を行ってください。
- ※ Citrix サーバーに接続する場合は、「スタート」メニューから「すべてのプログラム」-「Online plug-in」を起動して接続先を設定してください。

Step 10 仮想PCに接続する

Step 9で設定した内容で、仮想PCに接続します。

- 1 「リモートデスクトップ接続」を起動して、コンピュータ名またはIPアドレスが表示されている状態で「接続」ボタンをクリックします。



- 2 仮想PCに接続され、仮想PCのログオンダイアログボックスが表示されます。
- 2 仮想PCにログオンした後は、仮想PCのデスクトップが表示され、「スタート」メニューから各種プログラムを使用することができます。

Step 11 仮想PCをログオフする

仮想PCでの作業を終える場合は、仮想PCのデスクトップの「スタート」メニューから「ログオフ」を選択します。



仮想PCからログオフすると、US40cのデスクトップ画面に戻ります。

Step 12 US40cをシャットダウンする

US40cの「スタート」メニューから「シャットダウン」を選択して、US40cをシャットダウンします。



Step 13 お客様登録をする

インターネット(ClubExpressサイト)よりユーザ登録を行ってください。

<http://club.express.nec.co.jp>



また、シンククライアントをはじめとするさまざまな製品の情報は以下のインターネット情報サイトにあります。ご覧ください。
[NECコーポレートサイト] <http://www.nec.co.jp/>

以上でシンククライアントのセットアップは完了です。

シンククライアントを末永くご利用ください。
シンククライアントに関するご質問・ご相談は「ファーストコンタクトセンター」でお受けしています。(電話番号のかけ間違いが増えております。番号をよくお確かめの上、おかけください。)
ファーストコンタクトセンター TEL. 03-3455-5800(代表)
受付時間 / 9:00～12:00、13:00～17:00 月曜日～金曜日(祝祭日を除く)

<注 意>
この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。 VCCI-B

<回線への接続について>
本製品を公衆回線や専用線に接続する場合は、本製品に直接接続せず、技術基準に適合し、認定された通信カード等の通信端末機器を介して使用してください。

<電源の瞬時電圧低下対策について>
本製品は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し、不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置(UPS)等を使用されることをお勧めします。

<日本国外でのご使用について>
本製品は、日本国内での使用を前提としているため、海外各国での安全規格等の適用を受けておりません。したがって、本製品を輸出した場合に当該国での輸入通関および使用に対し罰金、事故による補償等の問題が発生することがあっても、弊社は直接・間接を問わず一切の責任を免除させていただきます。

商標について
Citrix、Online Plug-inは、Citrix Systems, Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。
Microsoft およびWindows は、Microsoft Corporation の登録商標です。
その他の製品名は、すべてそれぞれの会社の商標または登録商標です。

このマニュアルは再生紙を使用しています。
© NEC Corporation 2011
NECの許可なく複製・改変などを行うことはできません。